

【報告案件】

- (1) 上郷地区における社会実験に関する報告について 【資料 5】

- (2) 臨時便の運行について 【資料 6】

上郷地域バス社会実験に関する報告について

1 社会実験の概要

目的: 上郷・末野原地域住民の生活交通利便の向上を図るため、地域内の病院、買物施設などを周回し、愛知環状鉄道駅に結ぶ地域バスを運行する。

路線: 2路線(末野原線、上郷線)

運行期間: 平成23年10月1日(土)～31日(月)

運行日: 末野原線 火・木曜日(8日間)、上郷線 水・金曜日(8日間)

運行本数: 16便/日(8便×2台) 小型車(ジャンボタクシー)2台

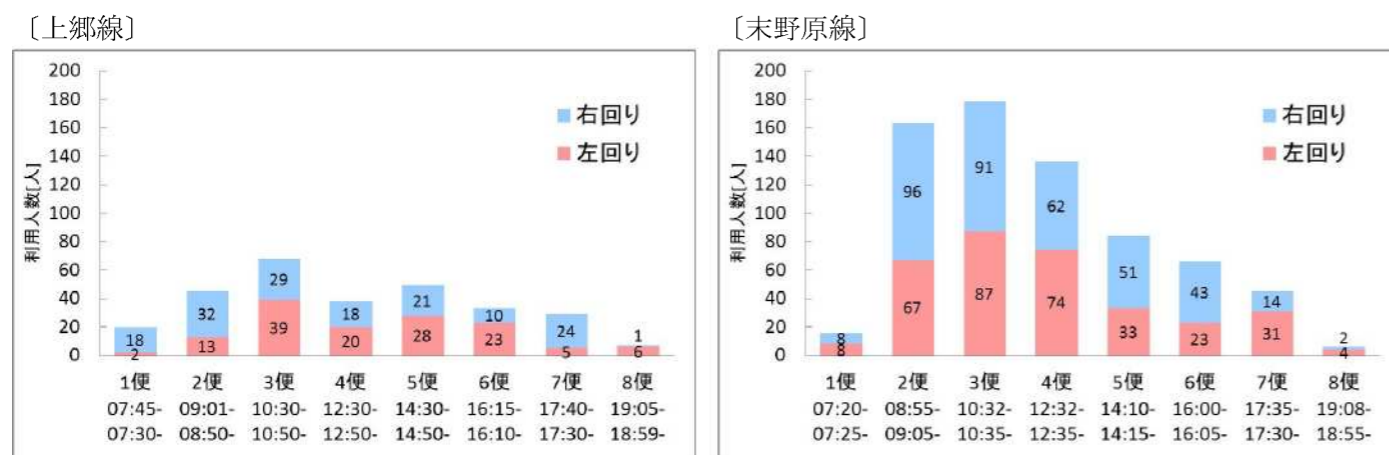
運賃: 1乗車 大人 100円、小人・障がい者 50円、未就学児無料

2 乗車実績

	試行運行期間中 乗車数(人)	1日あたり 乗車数(人)	1便あたり 乗車数(人)	収入(円)
上郷線	289	36.1	2.3	26,050
末野原線	694	86.8	5.4	63,250
全体	983	64.4	3.9	89,300

◆ 両路線とも、朝の第1便、夕方の第8便の利用者が少ない。

■ 時間帯別(便別)利用者数



3 運行上の問題・課題(バス乗務員からの報告)

- ◆ 交通量が多い時間帯など、運行に危険を感じる箇所がある。
- ◆ バス停位置の変更によって、より便利になるバス停が数カ所ある。

4 利用者アンケート調査から見た評価

- ◆ 両路線とも、利用者は高齢者・女性の割合が高い。
- ◆ 居住地は上郷地域在住者がほとんどであり、地域住民の生活の足となっている。特に末野原は地区内にある商業施設等が目的地的となる利用が多い。
- ◆ 利用目的は、末野原は買物、上郷は趣味・娯楽が多い。

- ◆ 「運賃」「運転・接客」で高い満足度。比較的不満の多い「運行曜日」や「運行本数」の不満は3割程度であった。
- ◆ 上郷線は、愛知環状鉄道への乗り換え利用者が比較的多く、鉄道端末交通としての役割を果たしている。
- ◆ 外出行動の変化としては、「家族などに送迎を頼む負担が減った」「運転手や乗客と交流ができ、外出が楽しくなった」という効果が比較的高く見られる。
- ◆ 利用意向としては、本格運行開始されたらすぐにでも利用したいという人が8割近く。
- ◆ 地域バスの必要性は、全体では9割が必要性を感じている。

5 自治区へのアンケート調査から見た評価

〔1〕地域バスの運行内容について

- ◆ 上郷・末野原とも、運行頻度の増加を望んでいるが、朝夕便の不要を訴えている。
- ◆ バス停位置の変更や追加の具体的意見がある反面、経路の単純化が望まれている。

〔2〕自治区内のバス走行の環境面について

- ◆ 交通安全上、危険を訴える具体的バス停名称が数カ所挙げられている。
- ◆ 渋滞に関する苦情は無かった。(渋滞や環境面の問題はほとんどないと感じている)

〔3〕地域バスとコミュニティとの関わりについて

- ◆ 周知は十分であったと言える自治区もあるが、その効果は不明。交流促進の可能性は実感。
- ◆ 試行運行期間が短かったこと、基幹バスが同時運行で混乱したことなどが訴えられている。
- ◆ 利用者の多かった末野原では、バスの効果(活性化や交流促進)を実感。

〔4〕地域バスの必要性について

- ◆ 上郷では現状よりも将来的な必要性を感じているが、利用したいという施設が無いことも課題。
- ◆ 末野原は地域負担や利用促進の意志が比較的に強く、現状でも必要性を感じている。

6 本格運行に向けた課題と今後の方針

効率的な運行を目指す(経費を下げる)

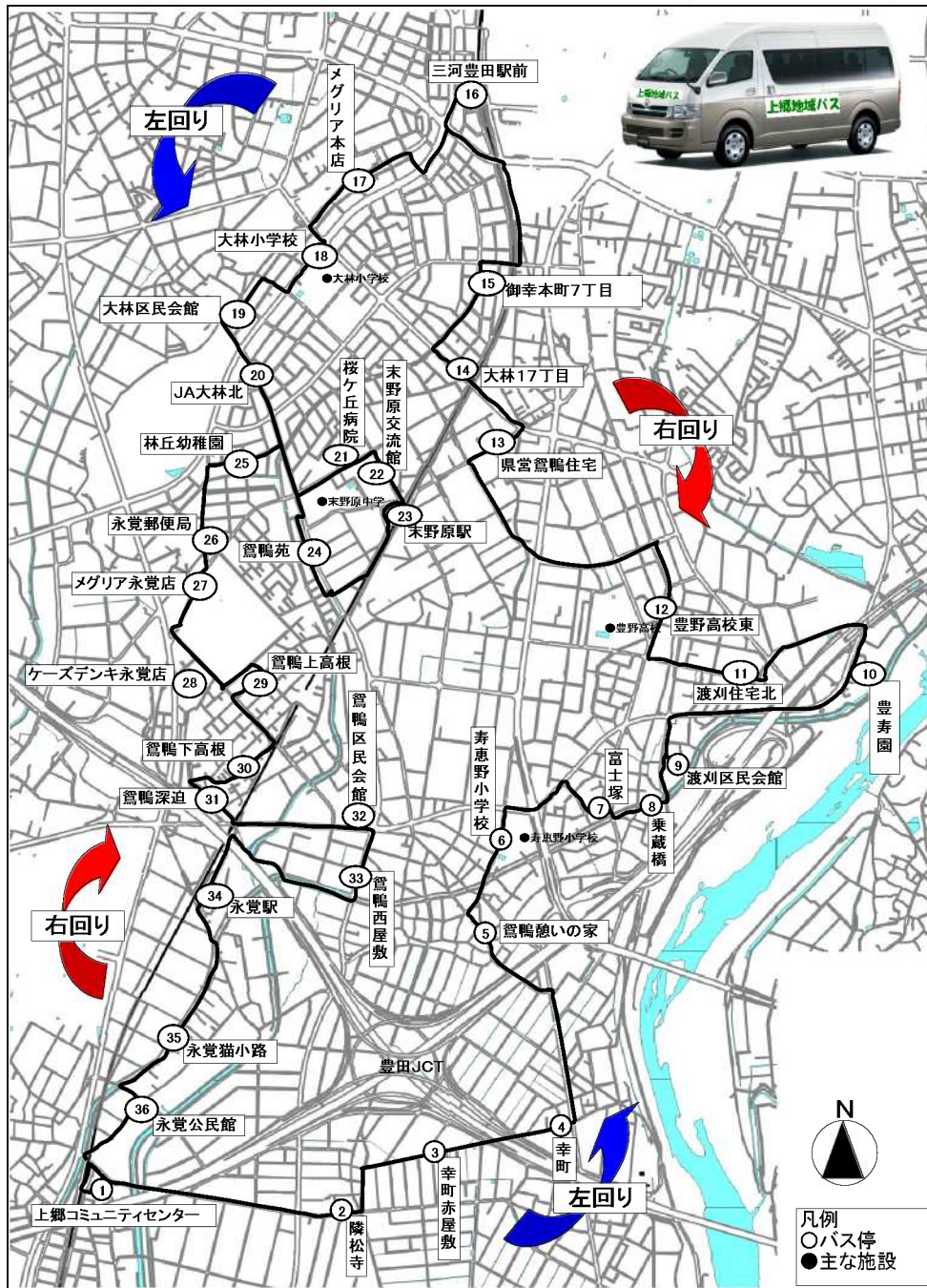
- 利用の少ない時間帯のバス運行は、本当に必要か？
→ 運行経費は、運行時間の長さにはほぼ比例する。
- 利用されていない(利用の少ない)バス停は、本当に必要か？
→ 利用のないバス停を廃止することで、経路を短くすれば経費が下がる。
- 一方、利用の多い時間帯の容量不足も検討の必要あり。
→ 経費を抑えつつ、車両を大型化できないか？

多くの住民でバスを支えるように(収入を上げる)

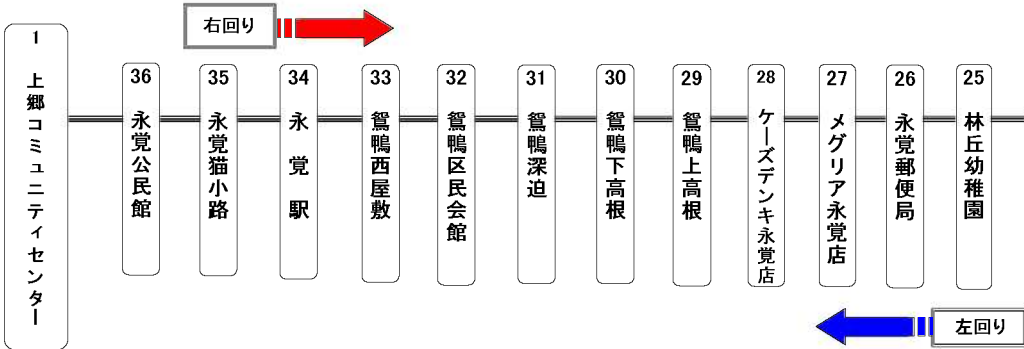
- 利用者がより多くなるような方策はないか？
→ バスを支えるために、住民にできることは「利用すること」である。
- その他の仕組みはないか？
→ 自治区費や回数券購入、事業所(商業施設)の協力金で支えられないか？

上記課題を平成24年度に検討し、平成25年度の本格運行を目指す。

上郷地域バス・末野原線路線図



- 1 上郷コミュニティセンター
- 2 隣松寺
- 3 幸町赤屋敷
- 4 幸町
- 5 鴛鴨憩いの家
- 6 寿恵野小学校
- 7 富士塚
- 8 乗蔵橋
- 9 渡刈区民会館
- 10 豊寿園
- 11 渡刈住宅北
- 12 豊野高校東
- 13 県営鴛鴨住宅
- 14 大林17丁目
- 15 御幸本町7丁目
- 16 三河豊田駅前
- 17 メグリア本店
- 18 大林小学校
- 19 大林区民会館
- 20 JA大林北
- 21 桜ヶ丘病院
- 22 末野原交流館
- 23 末野原駅
- 24 鴛鴨苑



上郷地域バス・上郷線路線図



① 上郷コミュニティセンター

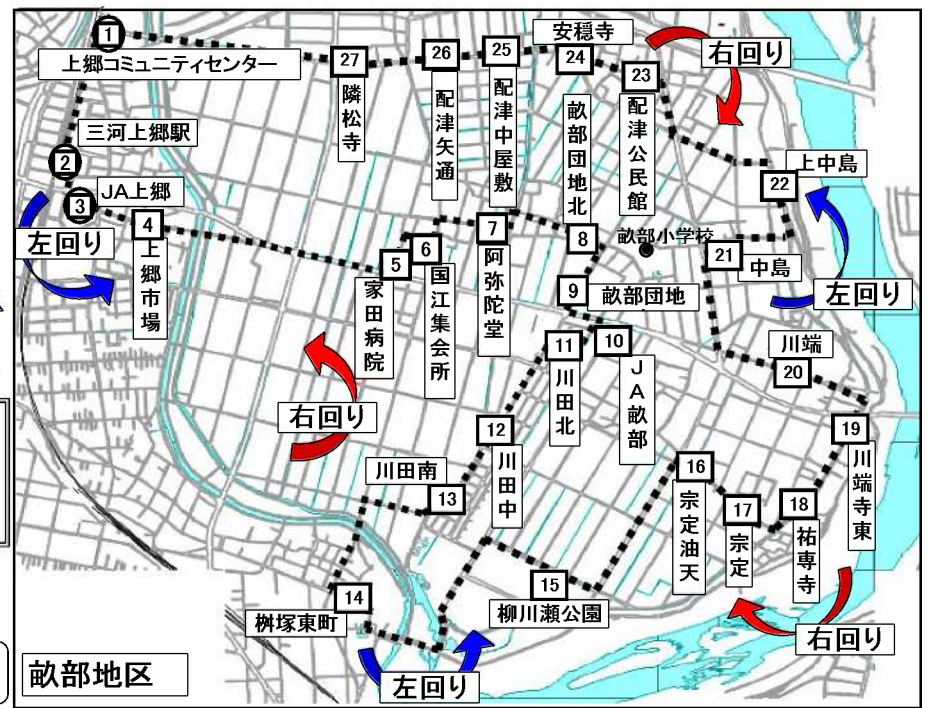
右回り

- ② 三河上郷駅
- ③ JA 上郷
- ④ 上郷中学校南
- ⑤ 榎塚西町
- ⑥ 榎塚西町北小畔
- ⑬ 福受背戸側
- ⑮ 福受区民会館
- ⑭ 広美町
- ⑬ 広美工業団地北
- ⑫ 下和会
- ⑪ 下和会区民会館
- ⑩ 下和会北
- ⑨ JA 和会
- ⑧ 和会蓮台
- ⑦ 高嶺小学校西
- ⑥ 榎塚西町北小
- ⑤ 榎塚西町
- ④ 上郷中学校南

左回り

- 右回り
- ⑱ 川端寺東
 - ⑲ 川端
 - ⑳ 中島
 - ㉑ 上中島
 - ㉒ 配津公民館
 - ㉓ 安穩寺
 - ㉔ 配津中屋敷
 - ㉕ 配津矢通
 - ㉖ 隣松寺
 - ㉗ 上郷コミュニティセンター
 - ② 三河上郷駅
 - ③ JA 上郷
 - ④ 上郷中学校南
 - ⑤ 榎塚西町
 - ⑥ 榎塚西町北小
 - ⑦ 高嶺小学校西
 - ⑧ 和会蓮台
 - ⑨ JA 和会
 - ⑩ 下和会北
 - ⑪ 下和会区民会館
 - ⑫ 下和会
 - ⑬ 広美工業団地北
 - ⑭ 広美町
 - ⑮ 福受区民会館
 - ⑯ 下和会
 - ⑰ 宗定
 - ⑱ 祐専寺

- ⑱ 川端寺東
- ⑲ 川端
- ⑳ 中島
- ㉑ 上中島
- ㉒ 配津公民館
- ㉓ 安穩寺
- ㉔ 配津中屋敷
- ㉕ 配津矢通
- ㉖ 隣松寺
- ① 上郷コミュニティセンター
- ② 三河上郷駅
- ③ JA 上郷



① 上郷コミュニティセンター

左回り

平成23年度 稲武地域バス(どんぐりバス)臨時運行一覧

運行日	イベント名・便名	運行本数	利用者数	対象者	利用目的
4月21日(木)	大野瀬山里健康臨時便	2便	18	高齢者	健康教室
5月19日(木)	大野瀬山里健康臨時便	2便	16		健康教室
6月16日(木)	大野瀬山里健康臨時便	2便	16		健康教室
6月25日(土)	ミステリーツアー	2便	34		バス促進イベント
7月21日(木)	大野瀬山里健康臨時便	2便	16		健康教室
9月15日(木)	大野瀬山里健康臨時便	2便	16		健康教室
10月20日(木)	大野瀬山里健康臨時便	2便	11		健康教室
12月15日(木)	大野瀬山里健康臨時便	2便	14		健康教室
1月19日(木)	大野瀬山里健康臨時便	2便	16		健康教室
2月16日(木)	大野瀬山里健康臨時便	2便	(16)		健康教室
3月15日(木)	大野瀬山里健康臨時便	2便	(16)		健康教室

高齢者など会場までの移動手段を持たない地域住民が、広くイベントに参加できるようにし、あわせてバスをPRするため。

()は乗車予定人数